

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月4日(17時30分～18時30分)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	参加者	岡本・福井・上渕・森田・竹本・森山

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	1人	0人
前回の改善計画					

事業所の機能や受け入れ基準をあらかじめ設定した上で、利用開始時には、この事業所でできること、できないことをしっかりと説明できるようにしておく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・基準を設定したので、本人、家族に事業所でできること、できないことが説明できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	5	2	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	6	0	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	1	6	0	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	5	1	0	7

できている点

・利用開始前に把握している情報はシートへの記載を口頭にて情報共有に努めている。・まず必要としている事より優先的に支援しながら信頼関係を築いていき、真のニーズを導き出せるように努力している。・本人と家族への気遣いには努力している。・意識付けているので何とかできている。・利用者の声をくみ取りケアマネやスタッフに伝え共有している。・職員間の細かなやりとり、報告はしっかりとできている。・訪問や通いでの気遣いやサービス利用時の支援は何とかできている。・本人の情報やニーズは共有できていると思う。

できていない点

・管理者や計画サービス担当者が主に行っているため情報がうまく伝わらない。・初めての事業の取り扱いのために、何をどのようにしたらいいかわからない形となってしまった。・利用者の情報をきちんと理解できていない時がある。・本人、家族の方に配慮ができているかと思うことがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

情報や、個人ニーズについて情報を受けたものが記録と報告をするが、それでも内容不明な点は、必ず情報を受けたものに口頭で質疑をする。

事業所自己評価・ミーティング様式 2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)	実施日 平成31年1月4日(17時30分～18時30分)
	参加者 岡本 福井・上渕・森田・竹本・森山

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	4人	2人	1人

前回の改善計画

特別に時間がかかる方への対応(マンツーマン対応)に時間を費やすのではなく、また、身体介護を中心を置く事のないようミーティングやモニタリングの徹底を行い、次からの対応は振り返りと本人にとっての「～したい」を見つけだせるような仕組みつくりを計画する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

家族の思いに対しては、要望に応えられているが、本人の「～したい」に関しては、本人から聞き取ろうとするが、この場所での暮らしが中心になっており「～したい」との要望が聞き取れなかった。また、訴えのある方でも要望によつては、その日のスタッフの人数や利用者の通い人数によってかなえられることとそうでないこともあります、「～したい」に対応できることとできない事があった。 ミーティングやモニタリングは徹底できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	0	4	3	0	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	3	4	0	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？	0	3	4	0	7
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	5	1	0	7

できている点

・ミーティングでの情報共有に努めている(同回答複数あり)。・定期的なモニタリング。・ケアプランの目標に沿ってケアはできている。・実践した内容をミーティングや申し送りで発言し、次の対応に活かせている。

できていない点

・家族の意向が優先的になってしまふ。・本人の～したいが聞き出せない。・現場での仕事やスタッフが少ない事から、実施できていない。本人に何がしたいのか尋ねたり、声掛けしても反応が無く、共に進めない。・本人の～したいがわかつていない(複数回答あり)。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

家族と本人の思いが違うので 担当者会議などで本人の思いが少しでもかなえられるように、スタッフが本人の思いを家族へ伝えられるよう橋渡し役になる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月4日(17時30分～18時30分)
3. 日常生活の支援	参加者	岡本 福井・上渕・森田・竹本・森山

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	0人	1人

前回の改善計画

本人の声(訴え)を重要視し意思決定に基づいてケアしていくためには、家族の意見も必要だが、以前の暮らし方10個以上の聞き取りに受け持ちを決めて実践していく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

受け持ち制にしたこと少なからず本人の以前の暮らし方がわかるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するため にい前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?「	0	1	5	1	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	1	6	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	0	4	3	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	7	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか?	0	6	1	0	7

できている点

・本人の状況に合わせた介護ができる。・体調の変化があった時は、その都度スタッフ間で共有できている。・日常生活ケアは本人にあった対応は何とかできている。・日々の変化に対してもしっかりと観察できている。・先輩スタッフに指導を仰いだり、情報の内容確認し行えている。・そっと声をかけてみたり、バイタル測定などこころがけていく。・本人の行動、表情など、いろいろな気づきをミーティングなどで共有するよう努めている。・身体介護についてはできている。・食事の形態も個人に合わせてできている。

できていない点

・以前の暮らし方が10以上把握できていない。・今までの生活環境の把握が理解しているようでわかつてなかつた。・独居の方に対しては理解できる部分は多いが、同居の方は正直あまりできていない。・以前の暮らし方が全然わかつてない。・以前の暮らし方を全ての利用者把握できていない。・家族の意思が優先になって本人の意向に沿えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

会話を通して、以前の生活状況を聞き出しながら、現在したいと思われるることを自宅でも実現できるよう支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月7日(17時30分～18時30分)
4. 地域での暮らしの支援	参加者	竹本・森山・寺田

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	5人	2人	0人

前回の改善計画

家族様や運営推進委員の方に月明館とはこうあるべきだ、と私たちがしっかりと理解した上で『地域での暮らしの支援の場』であることも再度説明する必要がある。運営推進会議において地域資源について質問・協力体制つくりをしていく。会議の運営進行も管理者がするのではなく、担当を決めておくことも計画する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・推進会議で小規模多機能の説明はできているが、まだまだ、開設し1年半で5～6回の会議の中では、理解できているかは、わからないので地域での暮らしの支援の場を説明していく。
- ・初年度に比べると回覧板や地域の行事や情報などももらえており少しづつ地域貢献できている。
- ・運営推進会議で管理者が進行しているが必ず他のスタッフも参加し司会進行のノウハウを勉強できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	3	4	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	4	3	0	7
③	事業所が直接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	3	4	0	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域資源等を把握していますか？	0	2	5	0	7

できている点

・地域での行事に参加がなんとかできている。・利用者の方も数名サロンに時々参加できている。・利用者様はなんとか在宅の生活が保てている。・毎回の送迎時に家族に声掛けし、情報をもらったり、家での様子を教えていただき、ミーティング時等の伝えている。・昨年度より訪問回数が増え、自宅での生活状況が把握しやすくなった。

できていない点

・民生委員や地域の資源等把握できていない。・日々どのような生活をしているのか把握できていない(前述2回答複数あり)。・利用者・家族ともに小規模多機能の仕組みを理解されていない。・『毎回毎回聞くのもどうか…』と自分勝手に思い込んでいて、利用者の声を聞き出せない。・地域とのつながりを再度繋ぎ直す事。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域の方に小規模多機能の必要性を感じもらえるよう利用者と地域の方を交える行事計画を立て回覧板などで発信していく。(年に1回程度～予定を組む)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月7日(17時30分～18時30分)
5. 多機能性ある柔軟な支援	参加者	竹本・森山・寺田

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	5人	2人	0人

前回の改善計画

事業所本位になっている買い物などでは、友達や親しい人と一緒に行くなど本人の意思を尊重し、本人本位を優先していく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

本人本位を優先しスタッフ対応で行なうことができた。(但し知人や親しい人とは希望がなかったためできなかった。)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	4	0	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	6	0	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1	5	1	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	1	3	3	0	7

できている点

・ニーズに応じて通い、訪問、宿泊が適切に提供できるよう努めている。・定期的なモニタリングにて評価・改善をおこなっている。・突然の通い、宿泊など受け入れられている(複数あり)。・業務日誌にて共有できている。・日々のかかわり方や記録・気づきノートを作り、共有できている。

できない点

・その時に合わせて柔軟な支援が必要であっても判断に困惑する場合がある。・地域のサロン参加の方々が少ない為、どのように行っていいのかわからずしている。・①に関しては十分な聞き取りができていない。・家族様とのやり取りで訪問の際ノートに記録しているが、返答が薄く、見ているのがどうかわからない。・事業所だけで支えようと地域の資源を使って支援できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者だけではなく近隣で本人を支えてくださっている方々とのコミュニケーションをしっかりとっていく。(区長・班長・近所の方やもしくは近所の親戚の方・民生員・)等

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月7日(17時30分～18時30分)
6. 連携・協働	参加者	竹本・森山・寺田

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	2人	1人	1人	
前回の改善計画		年度初めに運営推進会議において、近隣の区長や民生委員の方に地区の年間行事を教えていただき、参加できるよう働きかけをし、月明館の年間行事に地区の行事を入れ込む計画をする。また、月明館も地区の費用、消防費なども支払うよう協力させていただく。				

前回の改善計画に対する取り組み結果

全てに関してできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス期間(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議をおこなっていますか？	1	1	2	3	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	2	4	7
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	2	2	3	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	2	2	3	7

できている点

・前回の課題については地区の草むしりや区費を払うようにした。・管理者やケアマネが窓口となってできている。
 ・会議などできるだけ参加するようにしている。・子どもらが訪れることがあり。・病院受診時、その人の状況報告をDrにできている。・①②では他のサービス機関との会議については管理者やサービス計画作成者が出席している。

できない点

・その他のサービス機関と会議を行えていない。・ケアマネや管理者は会議等に参加できているが、介護スタッフはなかなか外部の会議へ参加できていない。・地域の機関・団体などのイベント他参加していない。・必要時、他のサービス機関と相談したり、助言をもらったりしているが、会議の場で協議することができない。・よく自分が理解していないため、参加できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

他の機関や地域住民との連携ができるよう日頃からイベントや活動に積極的に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月14日(17時15分～18時30分)
7. 運営	参加者	竹本・森山・岡本・福井・桑見

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	3人	2人	0人

前回の改善計画

月明館のことをわかつていただくため、地域の行事に参加したり、月明館の仕組みを地区の方に説明する場を設けてもらう。→運営推進会議を利用する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

地域の行事にはあまり参加できなかつたが運営推進会議では月明館の仕組みは説明できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言う事ができていますか？	0	6	1	0	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	7	0	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	2	4	0	7
④	地域で必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みをおこなっていますか？	0	4	3	0	7

できている点

・①意見を言う事がほぼできている(複数回答あり)。・意見を言いやすい環境であると思う。・家族から相談を受けている。・自分の言う事はできている。・家族からの意見や苦情等スタッフで共有し、運営に反映できている。

できていない点

・地域の方々との関わりができない。・開設したばかりで仕組みも理解できていなかった。・地域との協働した取り組みとしては不十分であると思うが、運営推進会議にて説明や意見をもらうことはできた。・親身になって話を聞かなかつた。・地域ひ必要とされる拠点にはまだなれていない。・地域の方の意見をなかなか聞けない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域に必要とされるために子供や地区の方々が出入りしやすい仕組みつくりをする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月14日(17時15分～18時30分)
8. 質を向上するための取り組み	参加者	竹本・森山・岡本・福井・桑見

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	4人	3人	0人	
前回の改善計画		同じような事故を起こさないためにも、報告・連絡・相談を怠らず、全職員が周知できるようチーム作りをしていきたい。また、他の小規模多機能居宅介護施設との様々な経験から学ぶ事もあるので、時には見学や交流も計画してみる(年2回程度)。				

前回の改善計画に対する取り組み結果

報連相は完璧ではないが少しづつできており、他の人吉球磨小規模多機能事業所との会議に参加することで学びが増えってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか？	0	7	0	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？	0	2	4	1	7
③	地域連絡会に参加していますか？	1	2	1	3	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか？	0	4	2	1	7

できている点

・研修はできる限り参加できている(同回答複数あり)。・連絡会の参加はできている。

できていない点

・地域連絡会に介護職員は参加していないから。・問題に対し、原因・対策を行っているが、全てに認知することができずにいる。・自身のスキルアップができていなかった。・職場外のスキルアップ研修。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

事業所以外で個人の職場外の研修計画を立てる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成31年1月14日(17時15分～18時30分)
9. 人権・プライバシー	参加者	竹本・森山・岡本・福井・桑見

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	5人	1人	1人

前回の改善計画

成年後見制度のことを全スタッフが知り、全員が説明できるように学ぶ。

前回の改善計画に対する取り組み結果

成年後見人を利用する対象者が少なく管理者かケアマネが対処していたことで学ぶことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	3	0	0	7
②	虐待は行われていない	4	3	0	0	7
③	プライバシーが守られている。	3	3	1	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	2	3	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	5	0	0	7

できている点

・①②に関してはそれができないなら仕事を辞めて当然、と思う。・①～④はできている。・①②に関してはできている。・※④以外ではほぼできている、と言う意見がほとんどであった。

できていない点

・成年後見制度に関しては提案はしている。・対象者がおられないため、よくわからない。・不適切なケアについてもう少しスタッフ間で話し合いが必要と思う事がある。・成年後見制度を必要とされる方に説明ができない。理解していない(同様意見複数あり)。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者に必要な方が少ないが成年後見制度は、人吉球磨でも年に2～3回講習がなされるため施設外研修会へスタッフを設定しそのスタッフが講義内容やパンフレットの内容を小規模の他のスタッフに説明する。